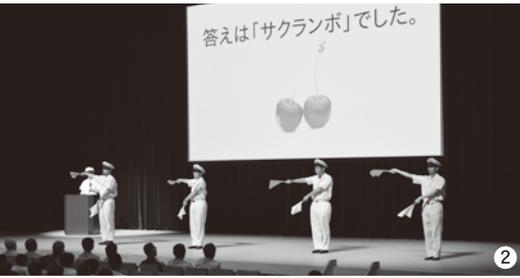


働くことに誇りをもって、豊かなまちをつくります。(市民憲章)



①海洋大学で学べる科目や授業についての講師(中央)の説明を真剣にメモをとりながら聴き入る生徒たち ②東京海洋大学の学生が、「キク」と「サクランボ」の言葉を海上での通信手段「手旗信号」で表現しました ③船員の仕事について、スライド写真を使って説明する(一社)日本船長協会職員 ④東北地方太平洋側の海底地形を3D海底地形図で説明する海上保安官と、3Dメガネをかけて確認する生徒たち

海洋教育「海の仕事へのパスポート」 中学生 海の仕事へ関心高める

海洋教育「海の仕事へのパスポート」が8月22日(水)、シエルターナンようホール(市文化会館)で行われました。

この事業は、海に接する機会の少ない地域の子どもたちが海に関わる仕事や研究等を学び、進路や職業に対する考え方や知識の幅を広げるため、(公財)日本海事広報協会や市教育委員会等が協力して開催。市内3中学校の2年生247人を対象に行われました。

大ホールでは、東京海洋大学の学生らが、紅白手旗を用いた海上での通信手段「手旗信号」を全生徒に披露(写真②)。

小ホール等に分かれて行われた個別セミナーでは、生徒たちが7つのセミナーのうち各々興味のある2つを選んで聴講し、海の仕事への興味や理解を深めました。このうち、東京海洋大学の学生らは海洋大学の授業内容などを紹介。生徒たちは普段聞けない貴重な話や体験談に興味深そうに耳を傾けるとともに、大学生に今の進路を選んだきっかけや卒業後の就職先について、熱心に質問していました。

【お知らせ】

綱木川ダム(米沢市)の取水制限が全面的に解除されました。市民の皆さんには、これまで節水へのご協力をいただき、誠にありがとうございました。

◎上下水道課(☎40-8429)